

たまな市議会だより

2012
4/15
NO.26

題字：宮川紗英さん
(玉陵中学校1年)

- 新玉名駅前駐車場拡張に質問相次ぐ
- 平成24年度一般会計当初予算260億2,200万円に修正
- 玉名市環境美化条例を制定

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック！

■九州新幹線新玉名駅開業1周年記念くまもと春祭in玉名『たまな菜の花フェスタ』



玉名市議会だより

発行日／平成24年4月15日発行
編集／議会報編集特別委員会

発行／玉名市議会

「玉名市議会だより26号」の印刷部数は25700部。経費は1部23円
0968・75・1155

市議会だより

学校規模適正化は
財政面より子供達のために



23年度玉陵中学校
PTA会長 田中和浩

少子化により児童、生徒数の減少は加速度的になる中、小規模校ではすべての行事がむずかしくなってくるでしょう。しかしだからすぐに合併

というわけにはいかないでしょう。学校数が減れば人件費は単純に削減できるが、小規模校だからこそできることもあるはず。

適正な規模がどれくらいなのかそれを熟慮して、大人の都合、財政のことばかりではなく、どうすれば本当に子供達のためになるのかを考えたい。議論を重ねて結論を出してほしいです。あくまでも未来を担う子供達のために。

市民の声／学校再編に思うこと

少子化に伴う
学校規模適正化問題について



23年度有明中学校
PTA会長 中野潤一

以前、就学前の幼児の歌で「友達100人出来るかな？」という歌詞があったように少ない友達より、沢山の友達がいる環境の中で、勉強やスポー

ツに取り組む方が、子供達は嬉しいようです。そのひとつに部活動における団体競技でのサッカー、野球等が制限されるより、数多いスポーツの中で自分に合う競技を選べる方がいいと考えます。環境を整えることは、大人の役割であり、早急に解決すべき課題です。まずは子供達の安全を確保する事を最優先とした上で、地の利、人の和をもつて解決に進めて欲しいと思います。

学校再編に思うこと



元大野小学校
PTA会長 倉野尾誠至

少子化や地域離れによる人口の減少等で、母校がなくなってしまうことに、正直残念という気持ちが一番に出ました。今まで受け継いでこ

学校規模適正化について



23年度小栗小学校
PTA会長 上土井 進

私共の学校は、全校児童31名、完全複式学級の小さな学校です。しかし、先生方や地域の皆様のご指導のお陰で、学力、体力ともに他の学校にも負けない素晴らしい学校です。

れた各学校や地域の伝統的な行事や風習、小学校から中学校へステップアップするといふ節目の緊張感やメリハリなどがなくなってしまうのではというさみしさや不安もあります。これからの子ども達にとってメリットが多い学校での生活環境や、活気ある安心安全な地域になるよう推進していただきたいと思っています。



編集後記

庭先や街路樹の赤い実が鈴なりに残っている。「メジロが来ない。カッチョを見ない。ヒヨもいない」こんな会話がよく聞かれた。山にはエサが豊富にあるのだろうか。

ところで、イノシシは人里へ頻繁に出没して農作物を食い荒らす。二の岳、木の葉山、小岱山に囲まれた自然豊かな玉名。イノシシも住みやすい所に違いないが、事は深刻であり、水稲、野菜、果樹など被害届は1千500万円を超えている。24年度はイノシシ捕獲費として80万円を予算化し40頭を駆除する計画である。捕獲隊を組織して、地域ぐるみの取り組みを更に強化する。イノシシは1年間に2回出産するらしく駆除するより生まれる方が多いのかもしれない。

イノシシは鼻が利く。「人間に近づくな」という駆除効果を大いに期待しよう。

議会報編集特別委員
副委員長 前田 正治

平成24年第1回定例会付議事件一覧及び審議結果表			
議番号	議案名	付託委員会	結 果
議第1号	平成23年度玉名市一般会計補正予算(第8号)	全委員会	原案可決(賛成多数)
議第2号	平成23年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	文教厚生	原案可決
議第3号	平成23年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	文教厚生	原案可決
議第4号	平成23年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	文教厚生	原案可決
議第5号	平成23年度玉名市大衆浴場事業特別会計補正予算(第1号)	産業経済	原案可決
議第6号	平成23年度玉名市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)	建 設	原案可決
議第7号	平成23年度玉名市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	建 設	原案可決
議第8号	平成23年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)	建 設	原案可決
議第9号	平成23年度玉名市水道事業会計補正予算(第4号)	建 設	原案可決
議第10号	平成23年度玉名市下水道事業会計補正予算(第4号)	建 設	原案可決
議第11号	平成24年度玉名市一般会計予算(修正動議により修正案)	全委員会	修正可決
議第12号	平成24年度玉名市国民健康保険事業特別会計予算	文教厚生	原案可決(賛成多数)
議第13号	平成24年度玉名市後期高齢者医療特別会計予算	文教厚生	原案可決(賛成多数)
議第14号	平成24年度玉名市介護保険事業特別会計予算	文教厚生	原案可決
議第15号	平成24年度玉名市農業集落排水事業特別会計予算	建 設	原案可決
議第16号	平成24年度玉名市簡易水道事業特別会計予算	建 設	原案可決
議第17号	平成24年度玉名市浄化槽整備事業特別会計予算	建 設	原案可決
議第18号	平成24年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計予算	産業経済	原案可決
議第19号	平成24年度玉名市水道事業会計予算	建 設	原案可決
議第20号	平成24年度玉名市下水道事業会計予算	建 設	原案可決(賛成多数)
議第21号	玉名市環境美化に関する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第22号	玉名市暴力団排除条例の制定について	総 務	原案可決
議第23号	玉名市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について	建 設	原案可決
議第24号	玉名市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議第25号	玉名市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議第26号	玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第27号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議第28号	玉名市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	産業経済	原案可決
議第29号	玉名市税条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決(賛成多数)
議第30号	玉名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決(賛成多数)
議第31号	玉名市大衆浴場財政調整基金条例を廃止する条例の制定について	産業経済	原案可決
議第32号	玉名市岱明コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第33号	玉名市隣保館条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第34号	玉名市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第35号	玉名市し尿処理場条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第36号	玉名市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第37号	玉名市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	建 設	原案可決
議第38号	玉名市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	建 設	原案可決
議第39号	玉名市下水道事業の設置等に関する条例及び玉名市公共下水道区域外流入分担金の徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建 設	原案可決
議第40号	玉名市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	建 設	原案可決
議第41号	玉名市水防協議会条例の一部を改正する条例の制定について	建 設	原案可決
議第42号	玉名市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第43号	玉名市図書館条例及び玉名市博物館条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議第44号	あらたに生じた土地の確認について	産業経済	原案可決
議第45号	字の区域の変更について	産業経済	原案可決
議第46号	訴えの提起について	総 務	原案可決
議第47号	和解及び損害賠償額の決定について	総 務	原案可決

陳情 審議結果

	件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
陳第1号	安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	採 択 (全員一致)	採 択 (全会一致)

※次の意見書(案)を可決し、関係機関に送付しました。
◎安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続を求める意見書

3月定例会

平成24年第1回玉名市議会(定例会)が3月2日から3月26日の会期で開催され、24年度一般会計・特別会計・企業会計各種の当初予算、及び条例の制定などを慎重に審議し、修正案を含めそれぞれ可決した。
また、平成23年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算についても慎重に審議された。

3月定例議会では、平成23年度補正予算関連10件、新年度予算関連10件。また条例関係23件、及びその他4件が上程された。平成24年度一般会計当初予算において原案では、総額261億3千200万円が提案されたが、議会より新玉名駅駐車場整備事業としての1億1千万円を減額する修正動議が提出され、総額260億2千200万円の修正案について12対12の同数のため、議長採決により、可決した。
主なものは次のとおり
◎庁舎建設事業費4億2千936万3千円
◎岱明玉名線新設改良事業6億8千200万2千円
◎小中学校特別支援教育支援員の拡充に4千875万6千円
その他、任期付職員の採用に係る経費1千142万円など。
一般質問では13名の議員が登壇し、新玉名駅駐車場の拡張についての質問が相次ぎ、活発に議論が交わされた。
なお、3月8日一般質問終了後の全員協議会において、議員に支給されている政務調査費の使途基準を厳しく定める、運用指針案について全員一致で賛成し、適用を申し合わせた。

平成24年度一般会計予算 26,022,000千円

市民一人あたりに使われるお金
(平成24年3月1日現在の人口69738人で換算)

議 会 費 議会運営に関する費用  3,900円	総 務 費 総務管理、徴税、戸籍住民基本台帳、選挙、統計、監査などの費用  47,000円	民 生 費 社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などの費用  138,700円	衛 生 費 保健衛生、清掃・塵芥処理、環境対策などの費用  35,500円	
農林水産業費 農業、水産業、林業などの費用  16,200円	商 工 費 商工業振興、観光、イベントなどの費用  5,500円	土 木 費 都市計画、道路、橋梁、河川、市営住宅などの費用  37,500円	消 防 費 有明広域連合への負担金、消防団、防災、水防などの費用  14,100円	
教 育 費 小中学校、学校給食、社会教育、保健体育などの費用  23,200円		公 債 費 市が借り入れた地方債の元利償還金、一時借入金の利息などの費用  50,500円		災害復旧費 農林水産業施設、公共土木施設などの災害復旧費用  災害の被害に対して計算します。

新玉名駅駐車場拡張整備、拙速な判断ではなく、熟慮を!! 建設委員会

付託された案件は、予算案12件、条例案6件。23年度一般会計補正予算は、岱明玉名線道路新設改良費などの減で4億5千745万6千円の減額。

24年度予算について。一般会計予算は土木費で27億3千347万4千円。新玉名駅駐車場整備事業費で1億1千万円、岱明玉名線改良事業費6億2千600万2千円などが主。新玉名駅駐車場整備に質疑や意見が集中。委員からは、開業から1年で拙速に拡張するのではなく、もつと熟慮を重ねるべきとの指摘。執行部より、現状は正規の駐車場はほぼ毎日満車、臨時駐車場の芝生広場も常時開放状態。規制の検討・警備員の配備等、混雑解消を試みたが、利用状況を見る限り、増設により需要に対応するしかないとの答弁。委員から管理ゲートの設置についても言及。管理ゲート設置の場合、初期投資約2千600万円、経常費用

は年間約600万円。管理ゲート案と駐車場拡張整備費を比較検討の上、増設の結論に至つたとの執行部説明。

農業集落排水事業特別会計予算では加入者向上のため、普及促進に積極的努力を要求。

下水道事業会計予算では、当初約8億円あった累積赤字の現状について質疑。累積赤字は一般会計より一括して借り入れて解消し、現在一般会計へ返済しているが、26年度には完済予定とのこと。

採決においては、24年度一般会計予算に対し、新玉名駅駐車場増設への見解の相違のため一部委員から異議が出たものの、賛成多数で可決。ほか、23年度補正予算各種、24年度予算各種及び条例案各種については、いずれの議案も全員一致で異議なく可決した。



「ごみのポイ捨て、ダメ!」—環境美化に関する条例、制定される 文教厚生委員会

付託された23年度一般会計補正予算(他、特別会計3件)及び24年度当初予算(他、特別会計3件)並びに条例案件10件はすべて原案どおり可決した。

主な質疑内容：

質疑①2か所で開設している玉名町小学童保育施設の今後の対応 **答弁**それぞれ有料、無料となっているため不公平感があることは承知している。新規建設に向けて引き続き協議していく。

質疑②東日本大震災のがれき受け入れについて **答弁**昨年4月に県を通じて調査があつており有明広域行政組合では、「現状では難しい」と回答したとのこと。今後正式に要請等があつた場合、有明広域組合議会等で協議される。

質疑③外国語指導助手の一般民間人の任用 **答弁**必要性は認識しているものの、生徒に生きた英語を学ばせることで、国際理解・異文化交流を推進するためにも外国

人の任用が望ましいと考える。

質疑④公民館講座のさらなる充実策 **答弁**講座内容は昨年同様ではなく、時代やニーズに応じた内容とし、多くの方に受講いただくよう計画している。その他「保健師の訪問活動」「今後ごみ処理」「学校規模適正化関係」「奨学金の返納状況」など多岐にわたる質疑・要望等があつた。

新年度から制定される「玉名市環境美化に関する条例」は、市内の環境美化の促進及び市民等の快適な生活環境の確保を図り、清潔できれいなまちづくりを推進するために制定される。内容は、ポイ捨て及び空き地の不良状態並びに飼犬等のふんの放置の防止等に関する必要な事項が定められている。条例には罰則規定は盛り込まれていないものの、市の指導・助言及び勧告に従わない場合には、氏名等を公表することができるとされている。

新幹線漏水等被害対策事業を特別会計へ

総務委員会

付託された案件は、予算案2件、条例案5件、その他2件及び陳情1件。

23年度一般会計補正予算は、3億3千291万3千円の減。本年度事業等の確定及び確定見込みによる調整が主。

24年度一般会計予算は歳入総額261億3千200万円。前年度比較で12億9千300万円の減額。減額の主な理由は、九州新幹線漏水等被害対策事業を一般会計と区分し、新たに特別会計を設置したことによるもの。歳出は総務費で32億7千926万6千円。任期付職員の人件費、定住促進補助金、新玉名駅周辺下水道整備事業負担金、庁舎建設事業費など。消防費は、有明広域消防事務組合消防費負担金などで9億8千837万5千円。公債費は35億2千408万8千円。

暴力団排除条例は県条例の全面施行に伴い本市も制定。暴力団排除に関する基本理念と市・市民・事業者の

責務を明らかにするとともに、暴力団排除に関する施策について規定。

情報公開条例の一部改正は、情報公開の開示請求権者を従来の限定した者から誰でも開示請求ができるようにしたもの。

税条例の一部改正は、東日本大震災からの復興を目的とし、全国のかつ緊急に地方公共団体が実施する防災施策に必要な財源確保のため、臨時の措置として26年度から35年度までの10年間、個人市民税の均等割額を500円引き上げるもの。さらに25年1月1日より、個人住民税の控除見直しの一環として源泉分離課税である退職所得に係る10%税額控除の特別措置を廃止。

23年度一般会計補正予算と税条例の一部改正に異議が出たものの、全議案可決した。



「漏水等被害対策事業特別会計予算」可決

産業経済委員会

付託された案件は、予算関係4件、条例2件、他2件である。今年度から新たに新幹線漏水被害等対策事業の歳入歳出を明確化するため一般会計と区分し、新たに九州新幹線漏水等被害対策特別会計を設置した。

平成23年度一般会計補正予算の主なものは農林水産業費5億8千911万2千円の減額で、漏水対策事業費の減などによるもの。

平成24年度一般会計予算中、農林水産業費は11億3千112万8千円で、主なものは6次産業推進事業費2千169万7千円、新規就農総合支援事業補助金1千500万円、有害鳥獣被害対策事業費396万4千円、商工費は前年度比8パーセント減の3億8千963万7千円で、主なものは消費生活センター事業費47万3千円、ブランド推進費1千181万1千円、など。

漏水等被害対策事業特別会計予算は歳入歳出の総額



▲玉名平野地区排水路整備事業

を9億226万5千円で、総務費8千140万2千円、事業費として石貫・三ツ川地区のため池新設工事等で8億2千86万3千円など。議員より地上デジタル整備事業、排水整備事業、農地水保全管理事業、漏水対策事業費など活発な議論が交わされ、採決の結果、全議案とも全員異議なく原案通り可決した。

委員会終了後、JAたまなトマト集荷場と玉名平野地区排水路整備事業の現場視察を行った。

新庁舎建設特別委員会

明るく・傍聴者に優しい議場を

1月11日、2月27日の両日に委員会を開催。委員改選に伴い、執行部からこれまでの経過・経緯について改めて報告を受け、新庁舎における議会関係のスペース等について、活発な意見、質疑を行なった。

ついて了承し、委員から、身障者対応のトイレの設置や空調の方式、議席と傍聴席の仕切りの高さについて傍聴席からの視線を妨げないような高さとするなど、また、LED照明の採用などに関し質疑があった。

- ①新庁舎は4階建てで、議会関係はすべて4階に配置していること。
- ②議場を明るいイメージとするため、窓を設置すること。
- ③議場内は階段状とし、最前列はフラットにすること。
- ④傍聴席はバリアフリー対応とし、スロープにより車イスでもそのまま傍聴が可能であること。
- ⑤会派室は、構成が変更しても対応できるパーティション壁とすること。
- ⑥その他、電子投票など議会運営上の設備について説明があった。

以上、執行部の方針等に

また、平成23年度の補正予算、平成24年度の新年度予算についての説明を受け、委員から震災復興に伴う事業費への影響、完成までのスケジュール等への質疑があった。このほか、消費税増税に伴う契約時期に関する意見、用地買収など来年度のスケジュールに対する質疑もあり、今後も、進捗状況等をチェックしていく必要もあり、全員一致で継続審査とした。



広域議会より

今、有明広域行政事務組合では!!

有明広域行政事務組合議会
議長：福嶋 譲治

広域では消防行政において阿蘇広域、山鹿広域と広域化の協議がなされている。2月27日に広域議会、28日に第4回城北ブルック消防広域化協議会が開かれた。広域議会では広域化に伴う電算、デジタル無線化の予算が計上提案されたが、飛び地での合併に疑問の声が多く、このままでは否決される可能性も出たため事前の話合いで調整し「構成各市町12月同文議決が終了するまで予算執行をしない。」という文言を約束事として代表理事よりの補足説明で「平成24年度一般会計予算」が可決された。議会では財政の効率化だけ追求するのではなく構成地域住民の安全安心第一の消防行政を進めて欲しい、などの意見が出た。28日の協議会では30の協議項目のうち既に9項目の協議が済み、残り21項目の中の財産、組織、権限、任用、階級

についての5項目が協議された。委員から財産の取り扱いについて、任用における地域性についてなどの質問がなされたが5項目すべて承認された。

他に、消防本部庁舎、荒尾署、長洲分署の移転が検討委員会各分会で決定提案されたが、各市町に持ち帰って協議され、予算の問題、負担割合、土地買収の問題等々で実働に入るにはまだ障害があり、もう少し時間が必要だ。

ただ、各部署の職員不足で救急出動や火災出動に支障をきたすことも報告されており、早急な対応が望まれるところである。

消防以外に、衛生、清掃、斎場、介護保険と障害者支援に基づく認定審査、婚活に関する予算といくつかの条例が審査可決された。



一般質問

一般質問

ここが聞きたい



質問に立った議員名(会派名)は次のとおりです。
(質問順に記載)

- 吉田 きとく (前進クラブ)
- 中尾 嘉男 (有明クラブ)
- 永野 忠弘 (無会派)
- 松田 憲明 (自友クラブ)
- 宮田 知美 (新玉名クラブ)
- 青木 ひさし (無会派・公明)
- 北本 節代 (市民クラブ)
- 福嶋 譲治 (蒼風会)
- 内田 靖信 (自友クラブ)
- 近松 恵美子 (蒼風会)
- 福田 友明 (新玉名クラブ)
- 前田 正治 (無会派・共産)
- 江田 計司 (蒼風会)

ここに記載した質問と答弁は要約したものです。
前回までの会議録は市民図書館及び玉名市ホームページ市議会サイトで閲覧できます。

小中校全校の卒業式に感謝の心届けば尊しを



吉田 きとく

議員 教育問題①卒入学式、運動会等における国旗国歌について、また「届けば尊し」「蛍の光」について②学校規模適性化、小中一貫教育について、素案、実現までのスケジュール、③教科書デジタル化とデジタル学力テストについて

教育長 ①本市では、全小中学校の卒業式等で国旗掲揚及び国歌斉唱を行うが、「届けば尊し」「蛍の光」は歌わず代替の歌を歌う学校もある。②中学校区

での小学校の適正配置を進め小中一貫教育を導入する。3月の教育委員会で素案を決定、市民の意見を聞いたうえで秋頃をめどに基本計画を導入したい。③電子黒板は各校1台導入している。デジタル教科書と「デジタル学力テスト」は文部科学省の方向が

決まり次第対応するが、後者に係ることでは、情報モラルやICT活用知識や能力の育成を各校とも計画的に進めていく。

新年度予算(案)について

議員 ①社会保障関係について②子ども手当について

市長 ①少子高齢化の進展による社会保障費の増加は憂慮すべき状況であるが、今後国の動向を注視していく。

総務部長 ①民生費は合併後の6年で年平均3億2千万円ずつ増加、今後その傾向が続く。

②子どもを持つ市民の方には不安や混乱を与えている状況だが、24年度も当初予算に計上して対応する。

議員 熊本県介護基盤緊急整備等臨時特例基金における施設公民館建設の助成金750万円介護予防対策Ⅱの調査について

健康福祉部長 40の区から新築12件、改修28件の希望があり、県で各市町村の要望をまとめ、6月補正で対応する。

農地・水管理支払交付金事業について



中尾 嘉男

議員 昨年9月定例会の一般質問にて、「農地・水管理支払交付金事業の事務は内容が複雑で素人では処理できないため、玉名市土地改良区に事務委託をお願いできないか」と要望した。これを受けて本年3月5日、玉名市土地改良区理事会で事務委託を引き受ける旨の報告がなされたとのことで、市長初め関係各位の配慮を評価する。

この事務委託の件について

- ①委託事務の業務分担内容
- ②玉名市一円47保全隊のうち参加団体の見込み
- ③委託料における共同活動・向上活動の割合

この3点については一体どうなっているのか。

また、事務処理について、打ち合わせや事務指導の相談等で職

員が各総合支所に出向いての対応は可能なのか、お尋ねする。

産業経済部長

事務委託の件については、玉名市土地改良区と協議の結果、3月5日の理事会において引き受けるということ報告されている。事務の内容についても各保全隊が行なう業務と土地改良区が行なう業務に分担され、地域で活動された記録、写真等提出してもらい土地改良区で確認整理を行ない報告書の作成を行なう。3月14日には横島町公民館において、24年度事業実施を予定されている47団体に説明会を実施した。また、委託料については人件費、事務用品等必要経費を算出され、共同活動では事業費の7%、向上活動については事業費の1%で試算をされている。事務の指導、相談については基本的には土地改良区事務所で行なうが、必要に応じて協議するとのこと。今後は玉名市土地改良区と連携をとりながら、事業の推進を図りたい。

工業団地建設の後退は
民意と反する！



永野 忠弘

議員 工業団地建設は企業誘致をし職場確保が多く市の声と考える。後退の理由と民意に反する事への説明を求める。

市長 工業団地建設は決して断念したわけではないが、国内投資案件が激減している経済状況下では大きなリスクを伴うものと考え。今後も経済状況の改善など社会情勢の変化を見守りながら検討を行ない、当面は遊休地や山砂採取跡地の情報を提供して誘致活動を行なっていく。

議員 玉名バイパス以南、玉名市民会館新庁舎建設予定地付近は、今後人や車の流れ、民間の進出も多くなると考える。土地利用等計画はないか。新玉名駅駐車場整備については、もっと努力が必要と考える。また、北側の優良土地の利用には反対である。

市長 この地域の将来的な土地利用計画は未策定だが、今後地域住民の意

向を踏まえ、地域の実情に即した総合的かつ計画的な土地利用のあり方を検討する。

建設部長 駐車場は混雑を解消し利用しやすい駅とするため、駅の周りの土地利用と整合をとり整備する。

議員 定住化構想について、構想の目的は定住化につながることを考える。そのためには魅力あるまちづくりも必要と思うが、その取り組みの考えはあるのか。

企画経営部長 住環境、雇用、子育て、教育や医療など、定住する条件は多岐にわたり、それぞれが相互に関連してこそ定住促進に結びつくことから、「市民サービスの向上が定住促進のエンジンである」という強い意識を庁内各部署で共有するために、関係課による連絡会議を行なう。



職員のメンタルヘルスの
現状について



松田 憲明

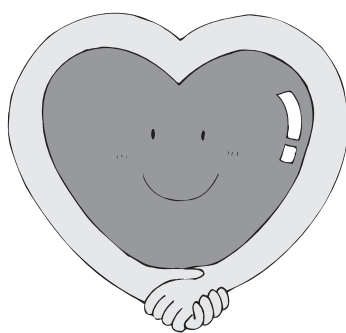
議員 3月は自殺対策月間に当たり、職員のメンタルヘルスのチェックが必要と思うが現状は。職員の人事も適材適所、人材育成も配慮し善処を望む。

総務部長 「玉名市職員衛生管理活動」を作成し注意を喚起してきたが、平成24年度からは「職員援助プログラム」を導入し、主に予防重視の観点からメンタルヘルスクアを進めていく。また、病気の理由で異動を希望する者には可能な限り配慮しているが、業務の状況や経験年数、職務能力、適所への配置優先等で、希望がかなわない場合もある。

新学習指導要領の導入について

議員 「生きる力」をテーマに武道を必修化し、「倫理・道徳と精神面の強化を図り、移り変りの激しい社会に対処できる力」とあるが内容説明を。

教育長 新学習指導要領は、平成18



年12月22日公布・施行された新しい教育基本法の改正等で明確になった教育理念を踏まえ、①「思考力・判断力・表現力を育成する」とともに②「伝統や文化に関する教育」③「道徳教育」④「理数教育」⑤「外国語教育」⑥「体験活動」等の充実を図る内容となっている。

武道の必修化は、②の「伝統や文化に関する教育」の充実の具現化されるもの。学校では、「柔道」「剣道」等の中から一種目を選択し、「相手を尊重する態度」や「伝統的な行動を守ったり、大切にする態度」を身につけさせることを目標に指導する。

道徳の学習は、⑥の「体験活動」の充実との関係で、これまで以上に、各教科や特別活動等で児童生徒が経験・体験したこと等と関連つけた授業を計画的に実施し、豊かな心を育んでいく。

一般質問

小中校の統廃合だけで
将来の子供が育つか



宮田 知美

議員 玉名市教育委員会は少子化、国際化などで教育を取り巻く社会環境が変化している。教育機会の均等と教育水準の維持向上を図るため複式学級を有する小学校を統廃合し、特色ある学校づくりとして小中一貫校教育を推進、検討し始めた。果たして複式を解消し、小中一貫教育を行なうことだけで不条理な社会を生き抜く力の育ちや将来の子どものことを考えた教育ができるのか。

教育長 学校規模適正化は少子化が進行し小規模化が進むと、交友関係の狭小化や人間関係の序列化が進むなどデメリットの影響が大きいと考え一定規模の1学年2学級以上を確保する必要がある。また小中一貫教育校を設置し、9年間の教育課程を再編成し新たな取り組みを行い、心豊かな、協調と責任の精神、国や郷土を愛する心を涵養し、夢を持つ子どもを育てていきたい。



▲小規模校に通う子供達

公共施設配置見直し
検討委員は安易に選ぶな

議員 多くの施設が老朽化し大規模改修の時期を迎えている。よって各地域から建て替えの要望が絶えない。財政厳しいなか、古い順からの建て替えを繰り返せば、安定した市政運営はできないと市は早急に全体の公共施設適正配置見直し計画の検討委員会を設置。これは、いざ地元の施設が見直しでなくなれば反対の声も多い難問。したがって検討委員はまちづくりや都市計画などの専門委員の選定が不可欠。

企画経営部長 地域再生や官民連携の分野において実績のある有識者をはじめとして、施設が地域コミュニティの核であるという観点から各地域の代表者を委員として選任する予定である。

防止せよ！自転車事故！



青木 壽

議員 自転車の事故が増加している。安全対策が求められているが、その対策は？ ①事故の実態、②市民や学校での対策、③音の出る信号機の増設、④自転車保険の啓発は。

市民生活部長 ①県内の自転車事故の約半数が出会い頭の事故。②自転車利用者のマナー向上と交通ルールを身につけるために玉名地区交通安全協会講習部に委託し年齢層に応じた交通安全教室を実施。小中学校では、主に学級活動で交通安全の知識や理解を深め、行事等で安全協会の交通安全教室にて実技を習得。③現在5カ所に設置。県公安委員会の所管となるため、必要性や利用状況等考慮のうえ検討していく。④自動車と同様の責任が生じることや過去の賠償額等周知し損害賠償責任保険等への加入を促進する。

議員 急げ！情報のバリアフリー化！ 発達障がい児など学校でのデジ



▲ヘルメットを着用して登校中

子育てしやすい環境整備急げ



北本 節代

議員 学童クラブの待機児童はどうなるのか。H26年度まで492名16カ所の目標でいいのか。

健康福祉部長 待機児童は、現在いない。目標については、利用者が約100名増加予定により、1クラブ当たり最低20名の5クラブで計画しており現段階では適正と考える。

議員 病後児保育ひだまり、緊急サポートの充実をどう考えるのか。

健康福祉部長 病児・病後児保育施設で定員を超えたことはなく、新事業の導入を図るには至っていない。

新庁舎内に保育スペースを！

議員 新庁舎内ワンストップ窓口の1階にキッズルームの計画はあるのか？

企画経営部長 新庁舎には、オムツ交換などにも対応した多目的トイレの他、授乳室やキッズスペースを設置する。

小さな子どもと一緒に、気軽に安心して利用できるような庁舎としたい。

特養・老人施設待ち

市民不安を解消せよ

議員 施設の入所待ちが100人以上全施設の状態がある。現状を問う。

健康福祉部長 現在、特養の待機者は、重複申し込みの方、老健等に入所されている方を差し引き、要介護3～5までの168人が本当に必要な方ではないかと推測される。今年度、特養の3施設で各10床の増床、4月には29床の地域密着型の特養を開設予定。

今後、定期的の特養の入所待機者数や実態を調査し、各施設等と情報を共有して市民の方の不安が解消できるよう行なっていく。



▲病児病後児保育ひだまりキッズ

新駅無料駐車場、新たな拡張に疑問!!



福嶋 譲治

議員 新駅開業1年で計画性もなく、新たに無料駐車場を買収拡張することには余りにも短絡的である。不足による混乱は理解できるが1億1千万円という大金を注ぎ込むには1年でというの早過ぎるし、もう少し、努力、検討の余地はないか。予算減となつて農業者や福祉予算にもっと回すべきと考える。農林水産業の活性化こそが玉名市の活性化に直結する。

産業経済部長 農林水産業の予算が厳しい中、4次補正に対応し繰り越したくなるが、H23年度事業として前倒しを行なうなど、土地改良事業を中心に実施し、予算確保に努めており今後、農林水産業予算も、先を見据えた予算計上を行ない一次産業の活性化を図る。

建設部長 新駅駐車場は295台あるが、混雑して御迷惑をおかけしている。利用状況は平日より休日や連休が多く、最大335台駐車し、多くの苦情が寄せ

られた。さまざまな方法を検討したが今後も乗降客や運行本数の増加を目指し無料化を続け、利便性の高い駅となるよう駐車場の増設を図る。

議員 第1回玉名市産業祭が、草枕温泉芝生広場を中心に開催された。人出も多く大盛会だったと思うが市としてはどう評価するか。

産業経済部長 市内の農林水産物や物産・加工品などを玉名市内外にPRすることを目的に開催し、約3千人の参加者で盛会に終了することができた。今後についても、新たに実行委員会を再編し、開催の時期や場所、内容等について再検討を行ない、玉名市の農林水産物や物産、加工品など、広くPRできる産業祭となるよう精査し、開催していく。



▲第1回玉名市産業祭の様子

一般質問

滞納保育料・給食費の特別徴収について



内田 靖信

議員 現在、子ども手当は「特別措置法」により支給されている。この骨子の一つに地方自治体が保育料や給食費の滞納分を子ども手当から天引きが可能になった。(1)合併後の保育料、給食費の滞納額は(2)滞給分の保育料、給食費は、どのような精算、決算をされているのか(3)平成22年度の子ども手当の決算額と財源内訳は(4)兵庫県の姫路市や州本市では、いち早く、子ども手当からの天引きを制度化しているが玉名市の対応は(5)平成24年4月以降の対応は。

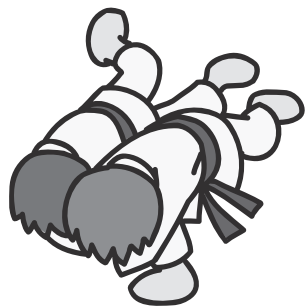
健康福祉部長 保育料の滞納額は、428万円である。保育所運営費は、国の基準で決定するため保育料滞納による財源不足で減額されることはなく、市税等で補てんされる。平成22年度子ども手当は、決算額約12億1千900万円、財源内訳は国県負担金約10億3千300万円、市税等が約1億8千600万円である。今後、保育料の滞納分のみ保護者の同意を得た

場合に子ども手当から納付することを検討する。

教育次長 合併後給食費の滞納額は102万円。給食費総額に対する滞納額の占める割合は低いものの徴収された給食費で滞納者の分も賄っている。給食費の滞納分のみ保護者の同意を得た場合に子ども手当から納付することを子ども手当の関係部署と協議する。

議員 柔道の必修化について(1)施設整備の状況(2)事故防止対策は(3)事故発生後の対応は。

教育長 施設において、衝撃吸収のよい専用畳や床構造等を施している。指導面では、十分な受け身の習得等、生徒の実態に応じた系統的な指導を行なう。万が一の事故発生においては、安全対応マニュアルにそつて、生徒の安全確保のもと、適切に対応している。



学校では除草剤を使わないで！



近松 恵美子

議員 「薬草(野草)を見かけなくなつた」という声があるが、公共施設での除草剤の使用状況は？

企画経営部長 小学校が21校中5校、中学校が6校中2校、公民館が1カ所、スポーツ施設が3カ所、都市公園が2カ所の合計13カ所で散布しているが、保育所や道路、農業公園では使用していない。

議員 不特定多数の人が出入りする公共施設では、除草剤散布に関する使用指針をつくる必要があるのでは。

企画経営部長 基本方針は定めていないが、飛散防止等には十分に注意する等、適切な取り扱いが必要と考える。

議員 学校では安易に除草剤を使わず、草の役割、命の循環を教えるべきだと考えるが。

教育長 児童生徒や教職員で草取りを定期的に実施しており、校地が広く除草剤を使わざるを得ない学校は環境に



▲見かけなくなった薬草

防犯カメラ設置の考えは



福田 友明

議員 市でも相次いで事件が発生しとても心配である。安心安全なまちづくりには、市としてどのように取り組むのか。また、防犯対策には防犯カメラの設置は欠かせないと思うが、商店街の要望も踏まえ、設置の考えはないのか。

市民生活部長

刑法犯認知件数は減少しているが、凶悪犯の発生件数は増加。市では防犯灯設置と電気料の一部を補助している。また、青パト巡回団体の委嘱や防犯補導員、青少年センター補導員による活動を実施している。防犯カメラの設置は、プライバシー保護に配慮した適正な運用が必要であり、警察等と連携しながら設置を支援する。

新玉名駅前駐車場

商品券とセットでの運営は

議員 1年間の維持管理状況は。駐車場運営は受益者負担が原則。商品券とセットでの運営はできないか。商店

街の活性化と経済効果に繋がるが。

建設部長

管理は駐車場や公園の清掃除草で、費用はこれらと光熱水費である。駐車場が混雑しているが、新駅は広域で誘致した経緯もあり、利便性向上や新幹線波及効果、交流人口の増加、地域経済の活性化を目指し無料化を継続、増設したいと考えている。

議員

バス乗客減少で市負担が増えるなか、築地立願寺線などバス路線見直しをどうするか。

企画経営部長

移動ニーズの把握、公共交通の利用実態や運行需要の調査・分析によって課題を整理し、関係する団体や市町と協議しながら路線バスの再編を中心とした地域公共交通の総合的な計画を来年度中に策定する予定。



▲防犯カメラが設置された玉名駅前

住宅リフォーム制度の拡大充実を



前田 正治

議員 市人口の減少は予想を超えるスピードであり、定住化策を強化する必要がある。住宅リフォーム助成等も転入者に限定せず、市内在住者も活用できる制度に改善を。

企画経営部長

現行の住宅リフォーム補助金は「経済活性化」に軸足を置いたものではなく、住宅を取得して市内に転入した者を補助の対象に「定住促進」を目的にした制度で、平成27年度まで実施するため、今のところ枠組みを広げる予定はない。

子ども医療費の現物給付で利便性向上

議員

子ども医療費助成における支給方法は、荒玉地域で玉名以外は現物給付に変わってきた。市民の利便性向上の為に、玉名でも現物給付の実施を求める。

市長

平成22年に助成対象を小学6

年生まで拡大し、現在その後の状況を見守っているところ。支給方法は、現在の償還払い方式が、現物給付方式と比較しても遜色のない利便性を確保できていると考えている。

議員

昨年6月時点、市の国保資格証明書の発行は県内でも2番目に多い。資格証明書発行者の中に糖尿病などで治療を必要とする人がいないか心配である。緊急に調査すること、資格証明書発行の中止を求める。

市民生活部長

過去1年間で納付がない滞納者に交付している。分納誓約、納税相談で接解し、計画的な納付状況の場合は、短期証へ切りかえている。今後も実態の把握に努めていく。



一般質問

6年が経過した

玉名の合併効果は



江田 計司

議員 1市3町が合併して早6年が経過したが合併効果はどうだったか。

市長

合併当初から歳出の削減に取り組む、環境や福祉などの市民生活に直接かわる分野に重点的に施策を展開してきた。市民の皆様から「住んでよかった」と言っていただけのように、今後市民サービスの維持・向上に努める。

議員

玉名は住みやすいのか。他市との比較では、玉名は税金は高いと聞くが国民健康保険税等はどうか。

市民生活部長

本市は、所得割、均等割、世帯割の3方式であり、国保税率は県下14市で6位、平成21年度の被保険者1人当たり所得は、県下14市中4位で、被保険者所得額から税率は妥当と思われる。

議員

合併後何回かの機構改革によって、各支所の人員が削減された事で曜日・時間帯によって窓口が大変混雑する。市民サービスに不満が出ているが今後の対策は。



▲いきいきふれあい活動の様子

企画経営部長 事務の整理を行ない、住民サービスの提供に適した組織を検討する。

議員 玉名市では1人暮らしの高齢者が15・2%、夫婦2人暮らし世帯が38・3%と半数以上で核家族化が進んでいる。その対策はどうするか。

健康福祉部長 いきいきふれあい活動等を行なうことにより、地域の連携強化に役立っている。今後も地域のつながりを強化し、地域力を高める。

議員 定住促進補助事業の成果、実績内容は、また24年度の予算は。

企画経営部長 これまで住宅取得補助金が33件で、106人が転入。また、住宅リフォーム補助金は4件、新幹線通勤定期券購入補助金は1件である。来年度予算には、合わせて2千660万円を計上する。

《本会議の流れ》

円滑な議会の運営を期するため、議会運営の全般について、協議し、意見調整を図る場です。各定例会が始まる前に、会期や議事日程および議会の運営方針などをここで事前に協議します。おおむね招集告示日（開会日の1週間前）に開催されます。

市長の招集に応じ、議員が議場に参集します。

- 1.開会宣告…議長が宣告します。議員定数の半数以上の出席が必要です。
- 2.会期の決定…毎会期の始めに議会の議決により決定します。
- 3.議案上程…市長から、議案が上程されます。
- 4.提案理由の説明…執行部から、議案の説明を行います。

- 1.一般質問…議員が、市の行政全般にわたり、執行部に対し事務の執行状況および将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めまたは疑問を質します。
(※玉名市議会の場合、質問時間は議員1人当たり1時間以内、再質問は1回のみ。)
- 2.委員会付託…議案などをさらに詳しく調べるために、所管の各常任委員会に議案や請願・陳情を付託します。

付託された議案や請願・陳情について、いろいろな角度から詳しく審査して、委員会として賛成か反対を求めます。

- 1.委員長報告…付託を受けた各常任委員会の委員長が、委員会で決まった審査結果を口頭で報告します。
- 2.質疑・討論…委員長報告に対する質疑を行います。また、議案および請願・陳情の処理について賛成か反対の意見を述べます。
- 3.採決…議案および請願・陳情の処理について賛成か反対か、出席議員の多数決で決めます。
- 4.閉会宣告…すべての議案および請願・陳情の採決が終わると、議長が閉会を宣告します。

議会運営委員会

本会議 【開会日】

本会議 【一般質問・委員会付託】

委員会の開催

本会議 【閉会日】

議員勉強会

まずは玉名を勉強し知ることから…



▲勉強会の様子

新しい議会体制が12月よりスタートし、市民とのパイプ役を果たす議会報の研修会を開催した。講師は天水町出身の熊日役員待遇論説委員長の高峰武氏「足元を見直す」と題し、さすがに玉名出身の方だけに天水町の全貌の観光地化や文化面でも漱石は正岡子規と友人で「夕鶴」の木下順二氏も玉名出身であることなど数々の玉名の宝を学び、玉名は大変恵まれた環境にあることを九州看護福祉大学など教育の大切さも述べられた。漠然としているものを動かさなくてはならないと述べられました。次世代に私たちが何を残していくのかを理解することそこから変わると話された。広報の大切さと言うより本気を出して玉名市を変えていこうとする議員としての役目を教えられました。

政務調査費の使途基準

厳しい運用指針を策定！

政務調査費の使途基準を厳しいものにする運用指針(案)について、3月8日の玉名市議会 全員協議会においてその策定を申し合わせ、2011年度の収支報告から適用することとなった。

本市議会において現在活用している政務調査費は、地方自治法の改正により平成13年度から制度化されたもの。合併前は旧玉名市だけで制度化されていたが、平成17年度の合併と共に新市においてもこれを引き継ぎ、年間18万円が各議員に交付されている。

ほとんどの自治体において、当初策定された政務調査費の使途基準は、初め

て制度化されたこともあつて大雑把。玉名市の使途基準についても同様のものであつた。

しかし近年になり、政務調査費の使途について全国的にさまざまな問題点が提起され、玉名市議会としても早急にこのような状態を改善すべく、議会の責任として新たな厳しい運用指針の策定を模索していた。

このようなことから議会運営委員会において、現在の社会情勢や先進地の例、あるいは政務調査費をめぐるこれまでの訴訟の判例などで最も厳しい基準に合わせて、新しい運用指針の策定を審議し、議長に答申を行つていた。

主な内容として

■**研修・視察**（海外研修・視察も含め）については、議長に報告書を収支報告に併せて提出することに加え、研修先からの案内書や、視察の依頼書の添付を求める。

■自動車の燃料代については、使用限度額を36,000円以下とし、燃料代使用金額の1/4までを充当できるものとする。この限度額の設定は、それぞれの項目をバランスよく活用するため。

■備品購入については、購入した備品調書を提出することとし、備品購入価格の1/4までを充当できるものとする。また、辞職などの際、所得税法に基づいて減価償却費を計算し、残存価値があれば市に返金する。

■人件費については、議員の3親等以内の雇用は認めないものとし、人件費の1/2までを充当できるものとする。

■**事務所経費**については、修理改修等については充当できない。また、固定電話代、水道料金、電気代、事務用品等の経費全体の1%までを充当できる。

■**携帯電話代**については、使用限度額を36,000円以下とし、携帯電話代総額の1%までを充当できるものとする。

議会のうづき

[illegible]

議会を傍聴
しませんか

市議会は誰でも傍聴できます。庁舎西側（正面玄関前駐車場の右手）から直接傍聴席（3階）に入ることが出来ますので、お気軽においでください。傍聴席は60名分設けてあります。また、各総合支所1階ロビーにもインターネットの中継テレビを設置しています。

市議会定例会で本会議を傍聴できるのは、開会提案理由の説明、一般質問、閉会（採決）です。

なお、日程につきましては6月定例議会予定（下記）をご覧ください。

TEL(75)1155

玉名市ホームページ
市議会サイトでも
閲覧できます。



玉名市のホームページ
<http://www.city.tamana.lg.jp>

議会 Q&A

Q 傍聴するには、どんな手続きが必要なの？

A 傍聴席入口にある傍聴者名簿に、お名前とご住所をご記入ください。

Q 市役所に行かないと観れないの？

A 市のホームページ市議会サイト及び本庁ロビー・岱明・横島・天水の総合支所でも議会中継が観れます。また、議会終了後には市のホームページ上で録画をご覧いただけます。

Q. 議会は、いつやっているの？

A 年4回(原則として3月・6月・9月・12月)に開かれる定例会と臨時に開かれる臨時会があります。



6月定例会予定

25日	20日	19日	18日	15日	14日	11日	8日	1日
月曜	水曜	火曜	月曜	金曜	木曜	月曜	金曜	金曜
採決 定例会閉会	文教厚生委員会 建設委員会	総務委員会 産業経済委員会	一般質問 議案の委員会付託	一般質問	一般質問	一般質問 発言通告締切	定例会開会 提案理由の説明	議会運営委員会

※都合により変更になることがあります。